

9月の季語 野分(のわき)

「野分」は秋に吹く強い風のこと。野草や、稔った稲穂や、伸び切った夏草を吹き分けて、過ぎる強風。そして、野分のあとには、すっきりと青い秋の空が見える。



暦では二百十日(立春から数えて210日目)から二百二十日頃に吹くとされ、カレンダーでは9月1日から9月10日頃のことになる。

猪もともに吹る野分かな 芭蕉

ふだんの風であれば、ものともしない猪も、野分には背を丸め、風が過ぎるのを待っているのでしょうか。

さて、現代の都会生活で背を丸めたくなるのは、高層ビル風。特に雨風の強い日には付近を歩くのが危険なほど、風が吹き荒れる。

ビル風

高層建築物が立ち並ぶ場所で起こる強風をビル風と呼ぶ。建築するまでに風のことを計算できないか、と思うが、ビルの並び方によって、風の方向や強度が変わるため、実際の予測はなかなか難しいらしい。

消防防災博物館による、「ビル風」の説明では、<上空を吹く風は、通常高度が高いほうが風速は早い。建物周りで風は複雑な流れ方を示し、建物の端で剥離したり、上空の風が下に向かって吹き下ろしたりする。このため、建物の足下付近に風速の増加域が生じる場合がある。>とある。

このビル風が原因の裁判が2003年10月にあった。高層マンションの強いビル風のために転居を強いられた大阪府の戸建住宅の住人が、マンションを分譲したハウスメーカー等を相手に損害賠償を求める裁判で、判決は原告側の勝訴。これは、ビル風による財産的被害が司法判断で認められた最初の裁判として、ビル風に警鐘を鳴らすこととなった。

超高層マンションの数

このような風を起こす高層マンションはどの位あるのか? 超高層マンションとは「20階建以上」を呼ぶが、2000年以降に急激に増えていて、2000年から05年までに首都圏に出来た戸数は、およそ68,000戸。06年~10年までの計画はさらに多く、12万戸を超える。この中には、50階以上の超超高層計画も含まれ、その多くは50~55階だが、西新宿3丁目の66階建てという計画もある。(株)不動産経済研究所の調査による。)

超高層マンションといえば思い浮かぶのが六本木ヒルズのリッチな生活。賃貸物件も結構多く、戸数の1~2割は賃貸になる。独立行政法人都市再生機構のUR賃貸住宅「アクティ汐留」の広告を見ると賃貸部分は3~44階。“東京湾を見下ろしながら、シティライフを心行くまで”とある。そして例えば、バスルームの窓から東京タワーと六本木ヒルズが見える部屋もある。



高層階の部屋で、天気の良い休日のランチ、あるいはクリアな空が美しい夕暮れにシャンパン、といったBirds Eye Viewは気分が良さそう。そこで、こういう部屋で飲みたいのは、やっぱりシャンパン?と思うのだが、あれっ、超高層マンションではベランダに椅子を出したり、窓を開けたりすることができるのでしょうか?

UR賃貸マンション「リバーハーブタワー南千住」(38階で高さ129.8m)の住人で、人気ブログ<超高層マンション・超高層ビル <http://bluestyle.livedoor.biz/>>の管理人さんに、“窓は開くのですか?”とお尋ねしたところ“開きますよー。ベランダにも出られます”との返事をいただきました。

シャンパン

さて、シャンパン。

百貨店の酒売り場等では、目に付く位置にシャンパンが配置されていることが多いのだが、雑誌Hanakoにシャンパンに関する調査結果が出ていて、どうやら「おうちシャンパン」の需要が伸びてきているらしいことが伺えた。

Hanako 2006/5/25号 都内の働く女性296人に行った調査によると、

「シャンパンを飲む」のは、

- 1位 誕生日・記念日など(157票)
- 2位 気分を盛り上げたいとき(111票)
- 3位 結婚式などの“お呼ばれ”(105票)
- 4位 普段から普通に(84票)

*_*_*

「シャンパングラスを持っている人」は、70.2%。

こんなニーズに対応して、お酒のネット販売では、 HALF セット、ピッコロサイズ(約1/4)が結構ある。例えば、ヴーヴ・クリコ イエローラベル ブリュット 200ml ¥1,680 などのお小遣い価格になっていて、シャンパンも“ちょっとだけ美味しい”になってきた。

発泡ワイン・プチ知識

シャンパンはシャンパーニュ産の高級発泡ワインのことで、このクラスの高級発泡ワインは、リムー(仏) プロセッコ・スプマンテ(伊) カヴァ(スペイン) ゼクト(独)など他の地域にもある。安価な発泡ワイン「スパークリングワイン」と呼ばれているクラスでは、ワインに炭酸ガスを入れて作るが、シャンパーニュなどの高級発泡ワインは、ビンの中で時間(およそ1年~3年)をかけて二次発酵させ、炭酸ガスを作る。この時間をかけた製法が、クリーミーで優雅な、持続性の高い泡、を生んでいる。

シャンパンおまけ情報

映画のなかのシャンパン・シーンで有名なのは、「プリティウーマン」と「タイタニック」かと思うが、他に、「カサブランカ」、「サブリーナ」、個人的に大好きな「バベットの晩餐」、「グランブルー」、「ニキータ」、「月の輝く夜に」、「心みだれて」、「炎のランナー」にもあります。

